

バイパスの開通により安全で円滑な交通を確保 — 県道門井山方線のバイパス開通(常陸大宮市北塩子) —



狭隘で屈曲している現況道路



今回整備したバイパス道路

● 県道門井山方線は、常陸大宮市門井地内と常陸大宮市山方地内を結ぶ県道であり、県道那須烏山御前山線、国道293号、県道長沢水戸線、国道118号と交差し、各地域を東西に連結する幹線道路です。

● 常陸大宮市西塩子・北塩子地内の現道750m区間は幅員が狭く、自動車のすれ違いが困難な箇所があり、道路が屈曲しているため見通しも悪く、交通の障害となっていました。

● この区間を見通しの良い道路となるようバイパス整備することにより、交通の安全性が大幅に向上するとともに、地域の活性化に大きく寄与しました。



【事業概要】

路線名 一般県道 門井山方線
整備延長 750m
幅員 10.0m/6.0m
事業期間 平成9年度～平成25年度
総事業費 約3.8億円